

<h1 style="margin: 0;">やいろ鳥の会</h1> <h2 style="margin: 0;">活動と例会</h2>	2021年12月	HP : http://khj-yairo.org/
	第183回	E-mail : ja5cin@arion.ocn.ne.jp 居場所という TEL&FAX : 088-881-2350
<ul style="list-style-type: none"> ・会長のコメント・・・・・・・・・・P1-P2 ・やいろ鳥の活動カレンダー・・P3-P4 		<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りコーナー・・・・・・・・P4-P6

会長のコメント

1年が過ぎようとしています。

光陰矢のごとく今年もあと1か月となりました。皆様はこの1年どのように過ごされましたか。ひきこもる我が子の事で一杯いっぱいでも考えられずどうしていいのかも分からず途方に暮れているという方はおいでませんか。子供を何とかしようとして色々試してみたが、親子の仲が悪くなり段々と煮詰まってきたという方はおいでませんか。そんな方がおいでましたら是非ひきこもりピアサポートセンターや家族サロンにおいでください。心に溜まったものを吐き出して少しほっとしましょう。

思いが詰んでくると良くないことが起こるようです。新しいアイデアが湧いてこない、体調が良くない、ぐっすりと眠れない、人間関係がうまくいかないという話をよく聞きます。親自身が生きにくくなっていることがあるものです。私にも経験がありますが、子どもを何とかしよう(変えよう、治そう)とするとなかなかうまく行きません。心が傷つきひきこもらざるを得ない子どもにとってそのような働きかけは迷惑なのかもしれません。大事なことは、子どもを治そうとするな分かれようとせよと言われていています。でもこれはなかなか難しい事で、どうすれば分かるのかと自問なさっている親御さんは多いのではないかと思います。お忙しいとは存じますが毎月の親講座の勉強会においでください。

結局のところ回復の筋道は親が変わっていくことから始まるのかもしれませんが。

11月の公開講演会で梶田カウンセラーのテキストにあった文章を掲載します。

子どもたちの健全な求めに応じるためには、親自身が変わらねばならない。その変化に伴う苦悩を自ら引き受けようとするとき、初めて子どもの求める親になることができる。

子どもたちは絶えず成長し、求めるものも変わっていくから、親も子も共に変化し成長せざるを得ない。例えば、青年期に達するまではうまくやれていて以後、親として駄目になる人がいる。

彼らは、今や大きくなって別人になった子どもに対して、自分の態度を変えることができないのである。愛に関するあらゆる例について言えることだが、子どもをうまく養育することに伴う苦悩を、ある種の自己犠牲とか殉職とみなすのは誤りであろう。逆に養育の過程から、親は子ども以上に多くのものを得る。変化し成長し、子どもから学ぶ苦しみを引き受けようとせぬ親は・・・知ってか知らずか・・・老衰への道を選んでおり、子どもたちや世の中から取り残されてゆく。子どもから学ぶことは、有意義な老年を保障する最良の機会である。悲しいことに、ほとんどの人がこの機会を利用していない。

「愛と心理療法」 M.スコット・ベック 著 創元者刊

といろの内職

令和3年分は終了しましたが2月から3月になればまた封筒詰めの内職が入ると思います。会員ならどなたでも作業して賃金を受け取ることができます。詳細はメールで配信しますので会長あてメールアドレスを登録してください。希望する人は会長のアドレスにメールを入れてください。 ja5cin@arion.ocn.ne.jp 居場所の二階で作業することになっていますが、他の人がいると疲れてしまうという方はピアセンの二階で作業することもできます。

食品配布について

次回配布は12月の予定ですが予定がきまっていません。決まり次第メール配信しますのでアドレスを会長まで知らせてください。県内でも食品ロスを減らす取り組みが行われています。企業や団体、個人から寄付された食料の一部をといろに運び込んで必要な方に持って帰ってもらう取り組みです。前もって食品の在庫量などをといろに電話で確認して袋などを持って取りに来てくださればと思います。

居場所という開所日

(開所時間は原則 10時から16時です)

月曜日 当番・谷岡祥子 谷岡恭

水曜日 当番・久保田健志、谷岡 恭

木曜日 当番・永井志穂

金曜日 当番・小味和代、久保田征子(女子会)

土曜日 当番・石川佑太

体温計とアルコールスプレーを新たに設置しました。マスク着用と検温と手指消毒をお願いします。 電話番号 **088-881-2350** 開所時間は原則 午前 10時から午後 4時です。

◆◆ やいろ鳥の活動カレンダー ◆◆

◆ といろ 写真教室 12月5日(日)

集合は 14時に竹林寺とし、2時間ほどを予定したいです。悪天候の場合は同じ時間に居場所 2階いに集まり座学にしたいと思います。

◆ 12月の日曜サロン 12月12日(日)

12月の日曜サロンは 12月12日の日曜日午後 2時から 4時までといろで開催します。

予約不要、無料です。親でも子どもでも参加できます。駐車できます。

◆ 12月の親講座

講 師	上岡篤氏	高知市社会福祉協議会
日 時	12月19日(日) 午後 1:30～午後 4:30	
会 場	高知市東部健康福祉センター(高知市葛島 4-3-3) 3階和室	
テーマ	生活困窮者支援事業におけるひきこもり世帯への支援について	

◆ 家族サロン クリスマスミニコンサート 12月21日(火)

毎週火曜日の午後 2時から 4時まで精神保健福祉センターのグループ室で家族サロンを開催していますが 12月21日の火曜日には若者たちにも出演してもらってクリスマスミニコンサートを開催します。参加予約は要りません。楽しいひとときをお楽しみください。おぜんざいケーキ、コーヒーなど用意しますので参加者は自分の皿、コップ、スプーン、フォークなどご持参ください。

◆ という 歳忘れ焚火の会 12月25日(土)

年も押し詰まる12月25日土曜日のお昼ごろからというの下の河川敷で焚火の会をします。かまどもありますので調理したり温めたりして思い思いのものを持ちよってお昼を食べましょう。河川敷には梯子で降りられます。

◆ 1月の親講座

1月23日(日) 一般社団法人OSDよりそいネット講演会

テーマ 親亡き後どうするか～その対策について

会場 高知市東部健康福祉センター3階集会室 午後1時半から4時半

親が高齢で死亡した後に発生する相続・預金・公的な手続きなどの問題に対処する講演会。東京から野口弁護士と竹下弁護士が来てくれます。OSDよりそいネットはKHJ家族会連合会二代目代表の池田佳世氏が代表を務めています。

2月12日(土)～13(日) KHJスキルアップ研修 in 高知

全国の支部長、ピアサポート事業を推進している人々が集まり官民連携についての勉強会を開催します。詳細はKHJからチラシなどが送られてきたら配信します。

(会員の皆様にはお手伝いして頂けると大変助かります)

2月20日(日) 松田勝先生の親講座 午後1時半～4時半 東部健康福祉センター

午前中は松田先生の個別面談会がありますので希望する方は直接松田先生

(携帯 090-8695-0904)に申し込んでください。相談料金は概ね30分で3000円です。

2月26日(土) 香川オリーブの会の居場所訪問と交流会

・振り返りコーナー(前月の活動から)

～7日・榊田カウンセラーの講演会～

去年も講演会を実施して大きな反響がありまた榊田カウンセラーを再度招聘しました。一度だけの講義では十分理解できていなかったことも二度目なのでかなり理解が促進されたとアンケート結果にもありました。アンケートのコメントからいくつか紹介します。

*自分の狭い価値観で子どもを見ていたことに気付いた。変わって行きたいと思います。

*親としてのあり方、関り方をもう一度振り返ってみようと思います。*今の親子関係が

間違っていないことがわかり嬉しかった。*本当の親子の繋がり方を学ばせてもらいました。*大いに参考になり勇気をもらいました。*子どもの言葉の背景をみることの大切さを再認識しました。*ひきこもりに効用があるというのは意外だった。

～12日・内閣府からピアセンの視察～

内閣府から職員さん2名がひきこもりピアサポートセンターの視察においでました。当日はピアサポーターたちが対応しました。

～18日・厚労省からピアセンの視察～

厚労省から安西課長補佐と高橋氏、博報堂から2名がピアセンとといろを視察し取材しました。1月に東京である厚労省主催のひきこもりシンポジウムに高知から2名のピアサポーターを派遣することになりました。

～19日・高知市議会厚生委員会と意見交換～

高知市議会厚生委員会からひきこもりについてヒアリングしたいとの申し出があり、会長とピアサポーター5名が参加しました。10名の市会議員とかなり突っ込んだ意見交換もできました。ひきこもり支援が各市町村に広がることを期待しています。

～21日・親講座オリヒメの講習実演会～



話には聞いていましたが実際操作してみて面白いという感じがしました。全く使いよう次第で無限の可能性があるのではないかと思いました。ひきこもり支援だけでなく他の障害分野でも活用できると思いますが、利用するための経費も月額4-5万円くらいかかりますのでやいろ鳥の会だけでは負担が重いのでどういった方法が可能か行政や社会福祉協議会とも検討してみたいと思いました。障害分野を跨いだ活用も面白いと思います。ひきこもり

支援ではピアサポーターの代わりができないかと思いました。

2021/11/24 神戸経済ニュース「神戸市、ひきこもり支援に
「分身ロボット」を採用 自宅から居場所に」

<https://news.kobekeizai.jp/blog-entry-9912.html>

詳細リリース

<https://www.city.kobe.lg.jp/a77853/849760695112.html>

■分身ロボットカフェについてのテレビ番組(Youtube)
日本テレビ 真相報道バンキシャ(13分)

■オリイ研究所

<https://orylab.com/>

■オリイ研究所見積もり依頼・問い合わせ先

•HP <https://orylab.com/contact/>

•メール helpdesk@orylab.com

～24日・ほっちょけん相談会～



去年に引き続き高知市社会福祉協議会が主催するほっちょけん相談会がマルナカ高知インター店で開催されました。たくさんのブースを並べてどんな困りごとにも相談できる体制を作って臨みました。高齢化、育児、教育、薬、住宅、老人ホーム、入院などいろんな困りごとにワンストップで対応する相談会にピアセンがブースを出しました。当日は3名の方が相談に見えられ、ピアサポーターが対応しました。

～27日28日・KHJ全国大会開催さる～

今回はオンラインでの開催となりました。高知からは会長が官民連携の分科会に、ピアサポーター1名がピアサポーター分科会に登壇しました。

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜から金曜まで県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966 又は 地域ひきこもり支援センター ☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は新庁舎の駐車場に止めることができますので入り口の守衛所で精神保健福祉センターに行きたいと伝えてください。面談の場合は前もって電話で予約をとってから訪問してください。

やいろ鳥の会年会費の払い込み 年会費は一家族3000円です。

現在は令和4年3月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも未納年度分も含めて納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

入会ご案内 やいろ鳥の会の年会費は 3000 円です。会長に入会しますと伝えて会費を支払えば会員になれます。退会は会長に伝えれば退会になります。

(了)